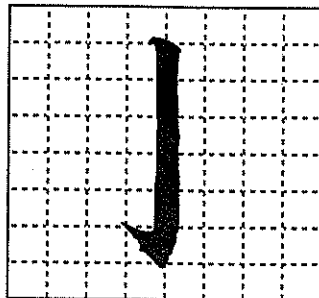
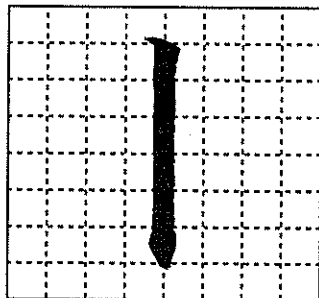
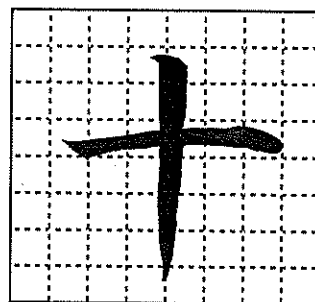
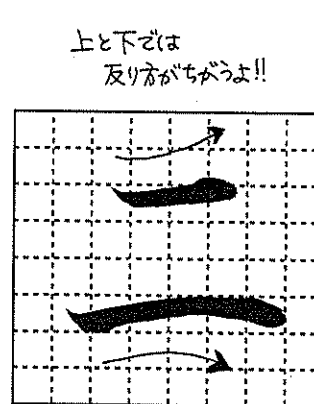
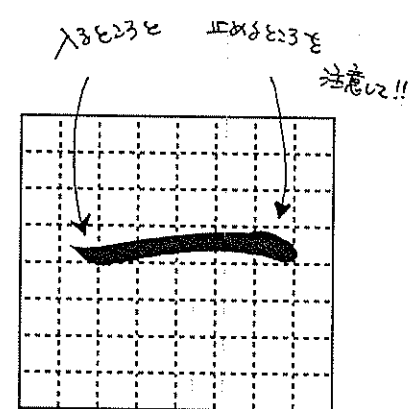


組番氏名

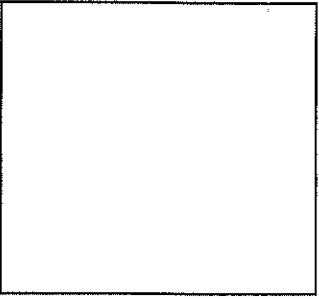
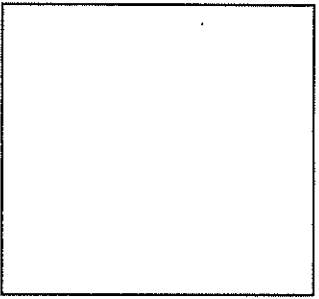
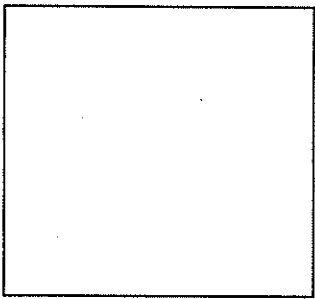
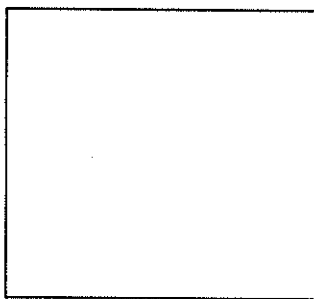
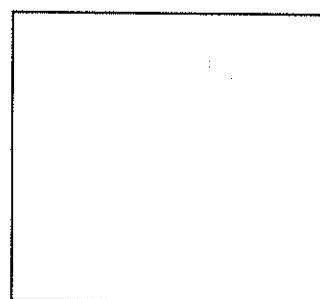
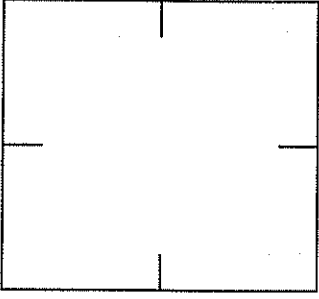
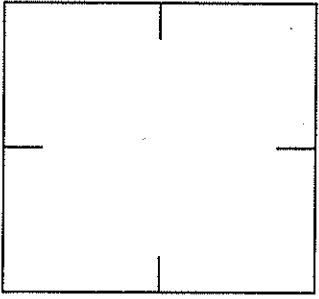
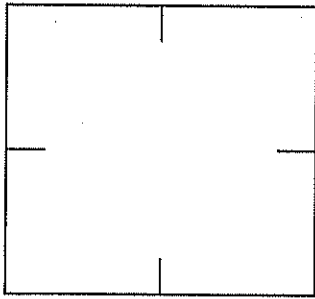
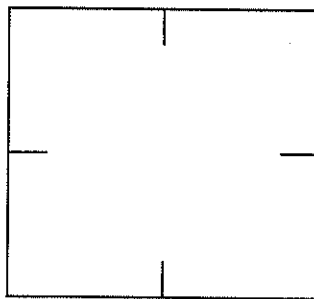
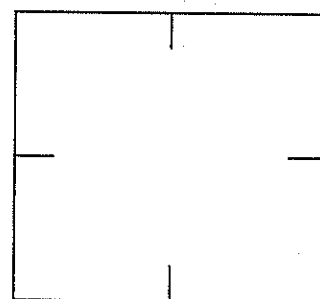
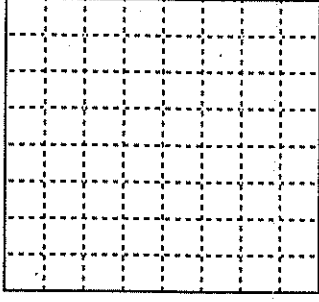
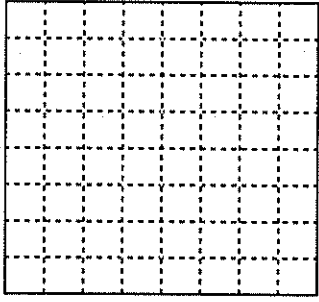
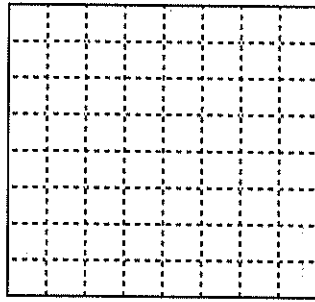
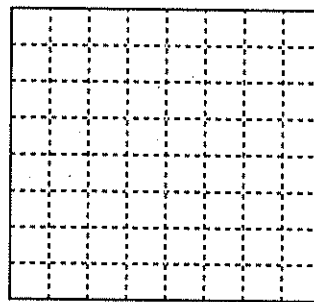
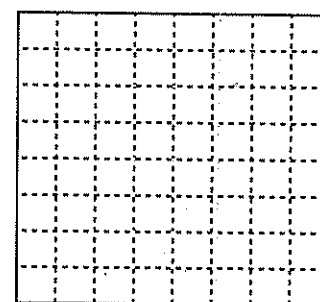
Blank box for student name

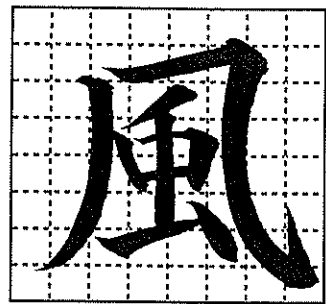


\* 下画を スーッとほらう

\* 下画を 止める

\* 下画を はねる

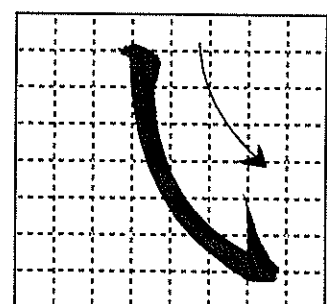




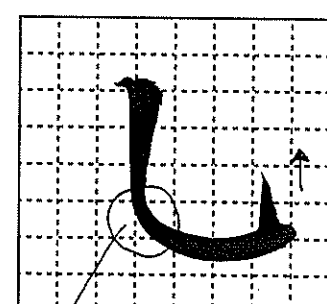
折れと反り



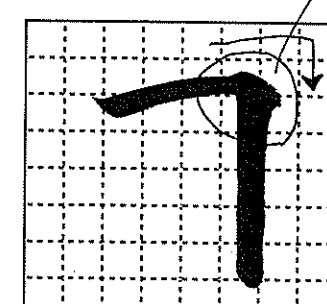
折れと曲がり



反り



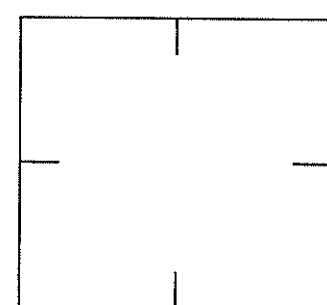
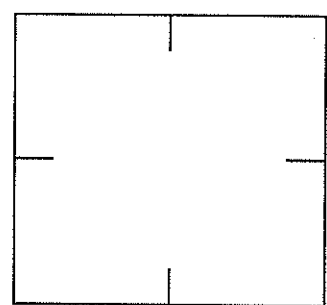
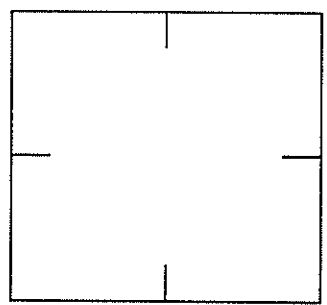
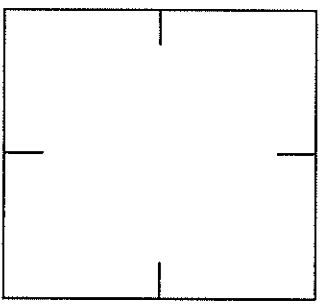
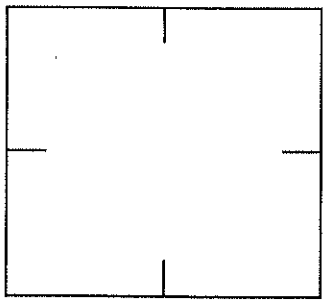
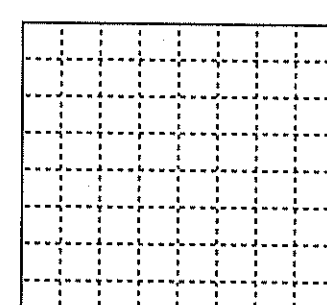
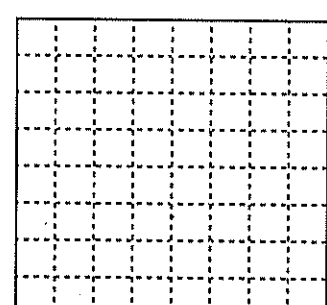
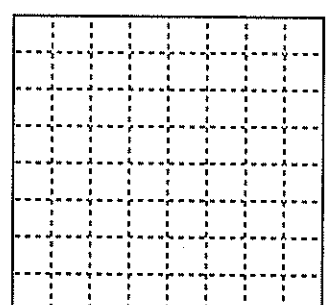
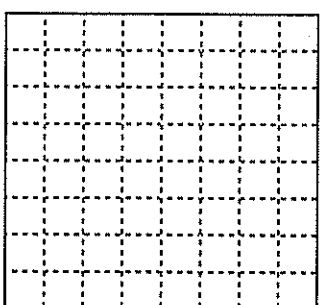
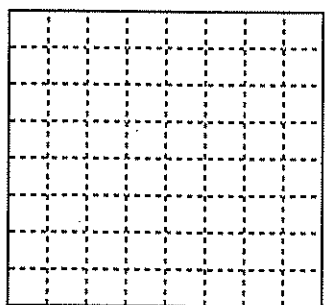
曲がり  
折れ



折れ

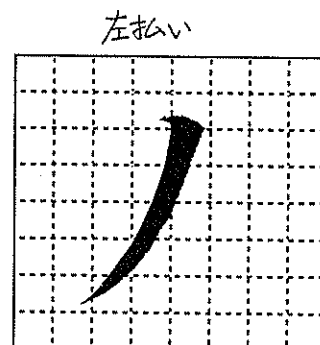
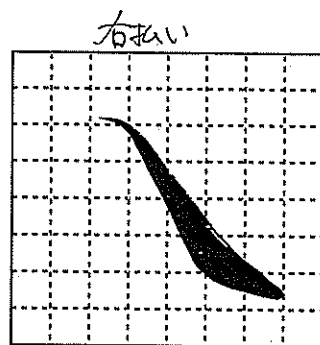
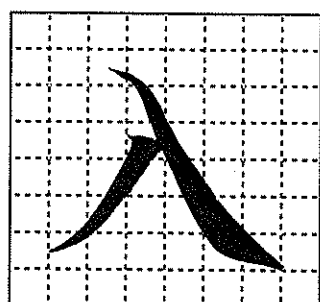
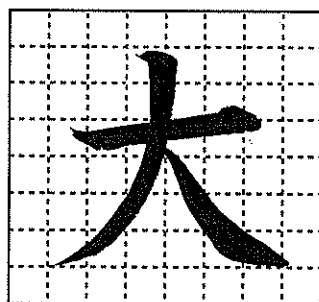
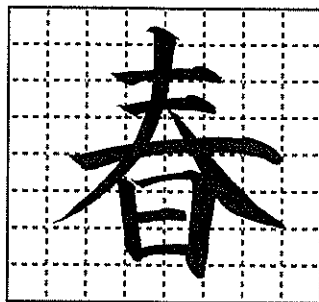
少し力をぬきながら  
スーッと!

折れのはしは  
しつかり  
力を入れて!



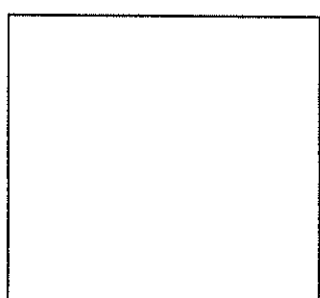
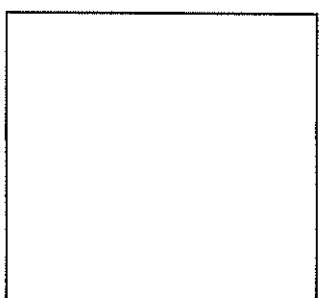
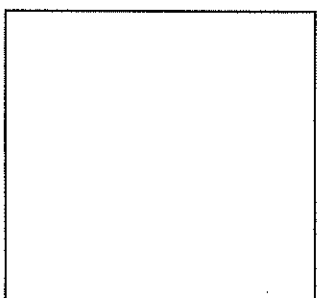
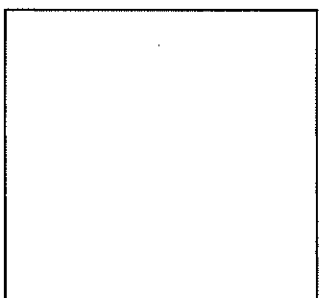
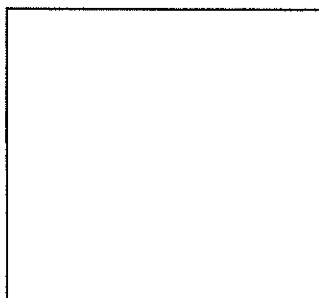
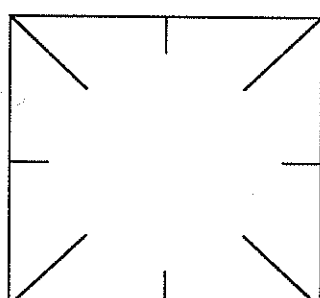
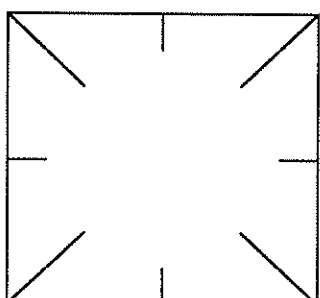
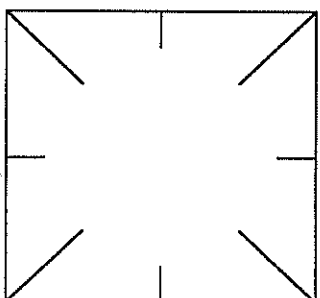
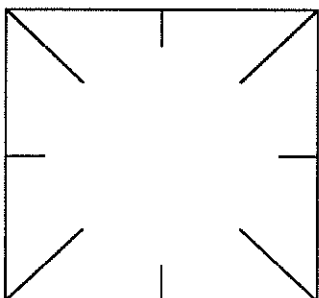
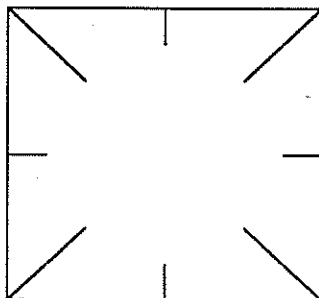
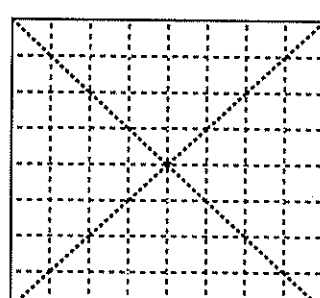
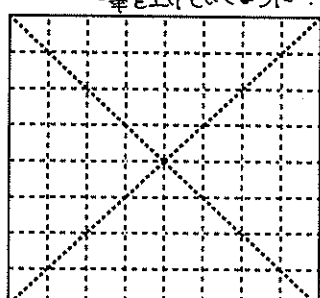
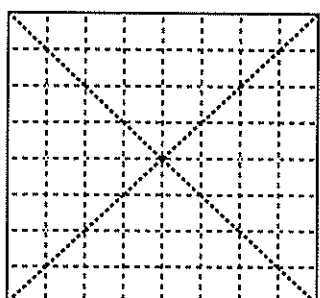
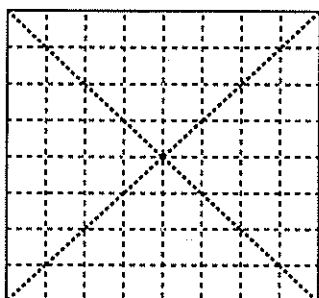
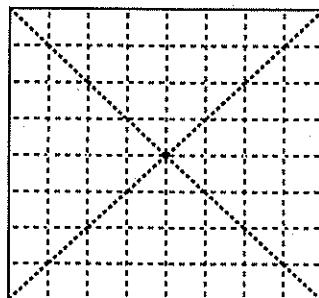
組  
番  
氏名

Blank box for writing the name and number.



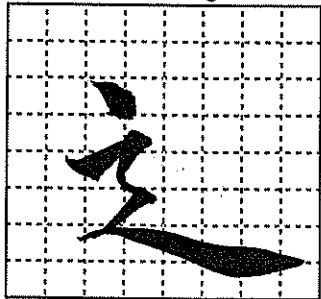
弱く入ると強くなる  
右に力を抜く  
筆を上げていくように！

真ん中あたりから  
力を抜いて...



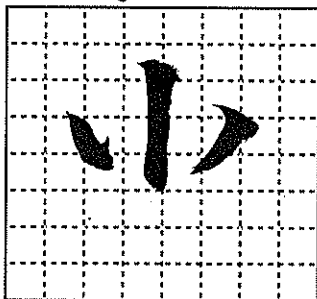
組  
番  
氏名

3回ね!

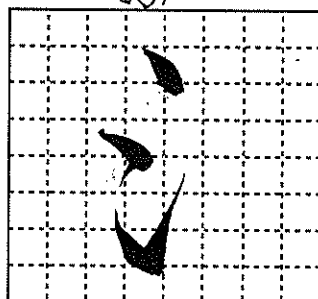


払いの払い  
はやく!

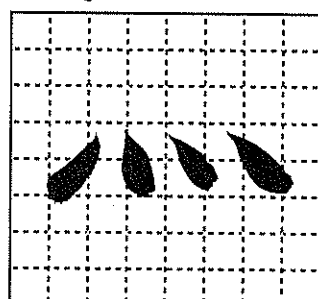
払い



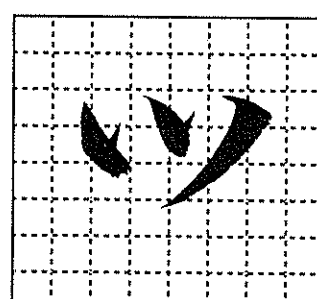
払い



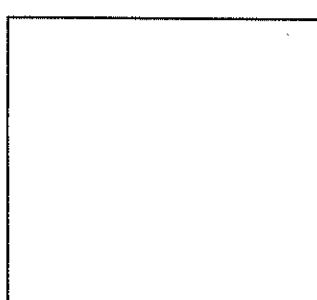
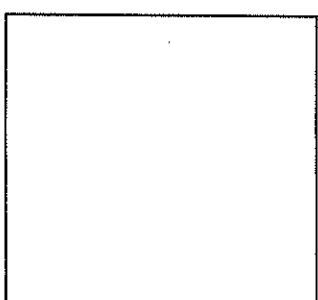
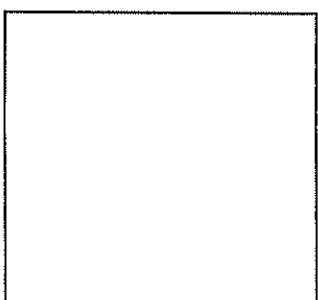
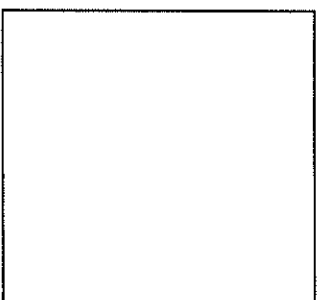
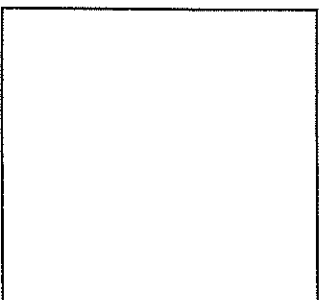
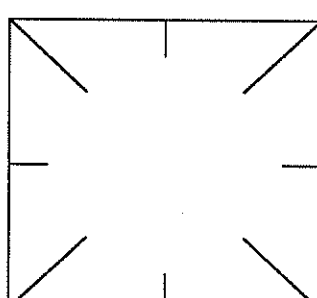
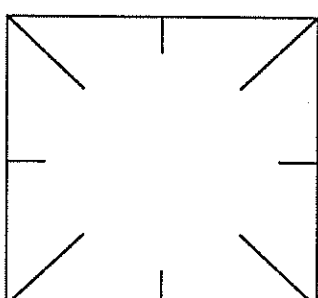
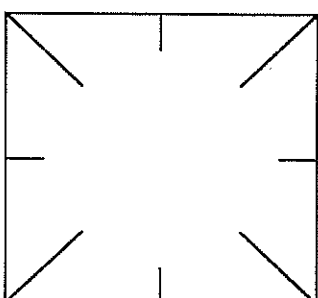
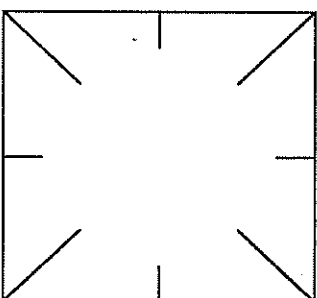
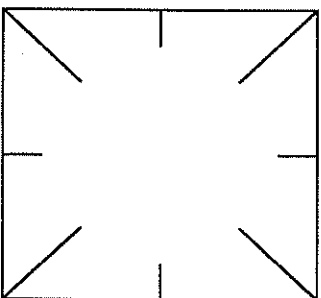
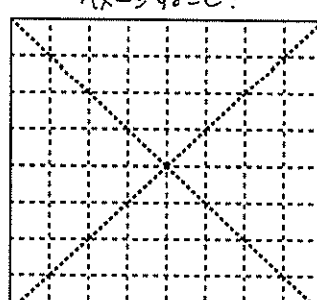
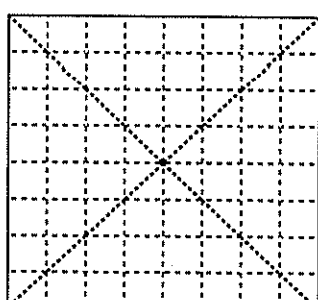
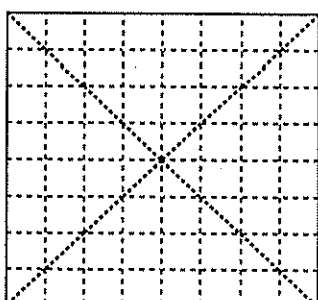
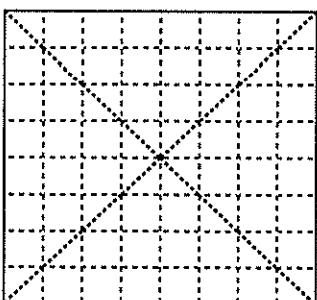
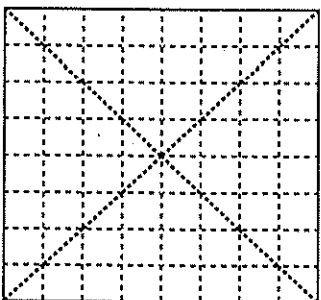
払い



払い



払いから入る  
払いの払いのか  
はやく!



組  
番  
氏名

Blank box for student name.

漢字仮名交じり文1 毛筆

組 番

氏名

[Empty box for name]

いろは歌

いろはにほへと  
ちりぬるを  
わかよたれそ  
つねならむ  
うゐのおくやま  
けふこえて  
あさきゆめみし  
ゑひもせず

いろは歌は五十音が出来るもっと前に、当時の日本の仮名(ひらがな)47文字を全て1回ずつ使って作られた歌である。2段目は1段目のものに漢字と濁点を当てて作ったものである。

色はにほへど  
散りぬるを  
我が世たれぞ  
常ならむ  
有為の奥山  
今日越えて  
浅き夢見じ  
酔ひもせず

今度は筆で挑戦だ！

[Large empty grid for writing practice]

漢字仮名交じり文2 毛筆

組番氏名

[Blank box for name]

いろは歌

いろはにほへと  
ちりぬるを  
わかよたれそ  
つねならむ  
うゐのおくやま  
けふこえて  
あさきゆめみし  
ゑひもせす

いろは歌は五十音が出来ると前に、当時の日本の仮名(ひらがな)47文字を全て1回ずつ使って作られた歌である。2段目は1段目のものに漢字と濁点を当てて作ったものである。

色はにほへど  
散りぬるを  
我が世たれぞ  
常ならむ  
有為の奥山  
今日越えて  
浅き夢見じ  
酔ひもせず

今度は筆で挑戦だ！

[Large grid for handwriting practice]

作品を作ろう

毛筆・楷書

組 番

氏名

--

いろは歌

色はこほへど

--

散りぬるを

--

我が世たれぞ

--

常ならむ

--

有為の奥山

--

今日越えて

--

浅き夢見じ

--

酔ひもせず

--

組番氏名

出来る限り速く書いてみよう！

漢字バージョン

<input type="text"/>	←	回
<input type="text"/>	←	向
<input type="text"/>	←	王
<input type="text"/>	←	光

ひらがなバージョン

<input type="text"/>	←	なり
<input type="text"/>	←	ます

実際にどう書くのかは次回のプリントで！

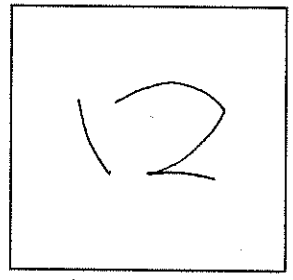


組番氏名

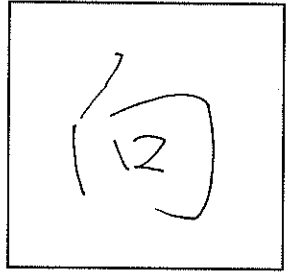
[Blank box for name and number]

答えをまねて書いてみよう！ 2回ずつ

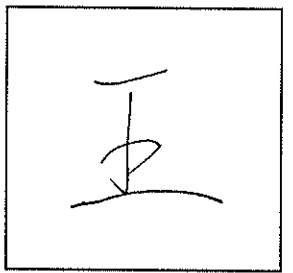
漢字バージョン



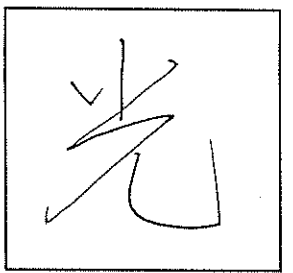
12丸めもたせる!



向丸めもたせる!

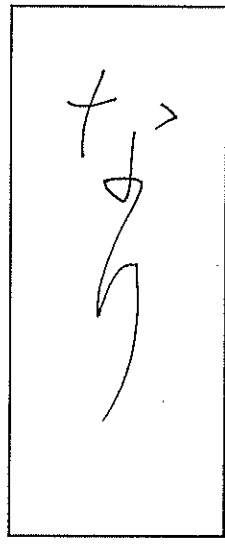


①-② 王 どうぞうていかに  
おめて!!

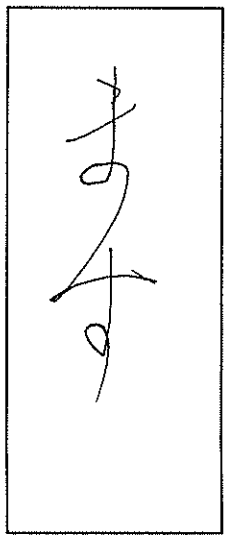


① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ | ⑬ | ⑭ | ⑮ | ⑯ | ⑰ | ⑱ | ⑲ | ⑳ | ㉑ | ㉒ | ㉓ | ㉔ | ㉕ | ㉖ | ㉗ | ㉘ | ㉙ | ㉚ | ㉛ | ㉜ | ㉝ | ㉞ | ㉟ | ㊱ | ㊲ | ㊳ | ㊴ | ㊵ | ㊶ | ㊷ | ㊸ | ㊹ | ㊺ | ㊻ | ㊼ | ㊽ | ㊾ | ㊿

ひらがなバージョン



「な」の形を少し  
変えることで  
つなげるバランスが  
とれやすいよ!!



「ま」の次に何の字を  
かかると考えおけば  
スラスラいくよ!!

[Two empty boxes for practice]

[Two empty boxes for practice]

速く書いてみよう③

硬筆・行書

組番

氏名

Blank box for student name and group number.

出来る限り速く書いてみよう!

漢字バージョン

保

比

点

清

Four rows of boxes for copying Chinese characters. Each row consists of a source box with a character and an arrow pointing to a blank target box.

ひらがなバージョン

ひと

これ

Two rows of boxes for copying hiragana characters. Each row consists of a source box with a character and an arrow pointing to a blank target box.

実際にどう書くのかは次回のプリントで!